

リフィル処方箋に係る薬局薬剤師による処方医へのより有効な情報提供等に関する手引きの作成についての調査のお知らせ

帝京大学大学院公衆衛生学研究科では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2023年2月21日～2023年3月31日

〔研究課題〕

リフィル処方箋に係る薬局薬剤師による処方医へのより有効な情報提供等に関する手引きの作成についての調査研究

〔研究目的〕

患者様がどの薬局を選択した場合でも、よりよい薬物治療を受けることができるよう、リフィル処方箋を発行した医師とリフィル処方箋を応需した薬局の薬剤師が適切に情報共有するなど適切に連携し、薬局薬剤師から処方医への情報提供や患者様への受診勧奨等を適切に実施できるようになることは大変重要です。

〔研究意義〕

リフィル処方箋を応需した薬局において、医療機関と連携するに当たり適切な情報提供がなされる手法等に係る留意点等について手引きとしてとりまとめ、それを周知することにより、薬局から医師へのより適切な情報提供が促進されるなど、処方医と薬局薬剤師の連携が推進され、リフィル処方を適切に活用することが推進され、それにより患者様が安心してリフィル処方箋を受けることが可能になります。

〔対象・研究方法〕

あなたのリフィル処方箋に関する情報は、令和4年度厚生労働省による実態調査に使用されます。但し、個人情報は一切含まれません。

- ①対象者：薬局薬剤師および当該薬局にリフィル処方箋を持参した患者様（日本保険薬局協会会員：約1,500薬局、患者様の数：約20,000人）
- ②対象地域：全国規模（薬局の所在地：北海道～沖縄）
- ③研究方法：Webによる質問調査

〔研究機関名〕

帝京大学大学院公衆衛生学研究科

〔個人情報の取り扱い〕

- ・個人情報を収集せず、アンケート内容だけを収集します。
- ・令和4年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（厚生労働科学特別研究事業）の研究です。
- ・研究終了の際は10年間情報を保管します。

対象となる患者様で、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：氏名 今井博久 職名 教授
所属： 帝京大学大学院公衆衛生学研究科
住所： 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL： 03-3964-1211(代表) [内線 46273]